

introduction.

研究疑問を形にする・テーマの決定

研究初心者のはじめさんが、
指導医のダイバー先生に質問しています



はじめさん



ダイバー先生



さあ、研究をしよう！でもどんなことを研究テーマにするとよいのでしょうか？



研究のヒントは日々の業務の中にあります！
この現象はどうしておきるのかな？
もっと効果的な方法はないかな？
と疑問に思うことはありますか？



ポイント

- ✓ 自分自身や周囲の医療者、患者、既存の知識・技術に対して疑問を持ち、その疑問を解決しようという意欲が重要
- ✓ 臨床現場で直面している問題は何か、疑問や問題を感じたのはなぜか、思考過程をたどり、理由を整理する

introduction.

研究疑問を形にする・テーマの決定



気になっていることはありますが、
どうやって考えを整理したらいいでしょうか？



問題の背景にどんなことがあるか考えてみましょう。
研究疑問（リサーチクエスチョン）を構造化するには、
「PICO」「PECO」で整理すると、研究的な視点で
分析できるようになりますよ！



介入研究は「PICO」

Patient：患者

Intervention：介入

Comparison：比較対象

Outcome：結果



観察研究は「PECO」

Patient：患者

Exposure：曝露

Comparison：比較対象

Outcome：結果

次のページで、

PICO／PECOによる研究疑問の構造化の一例を紹介します

introduction.

研究疑問を形にする・テーマの決定



PICO/PECO による研究疑問の構造化 一例

HbA1c 8%以上の2型糖尿病患者さんにGLP-1受容体作動薬を投与する場合、インスリン強化療法を行っているか否かでHbA1cに影響があるか？ 高脂肪食を摂取した場合の効果の違いは？

- P : Patient (患者)** : HbA1c8%以上の2型糖尿病患者さん
I : Intervention (介入) : GLP-1受容体作動薬を使用する
C : Comparison (比較対象) : インスリン強化療法を行っている/いない
O : Outcome (結果) : 2型糖尿病患者さんのHbA1c値
E : Exposure (曝露) : 1週間に3日以上の高脂肪食の摂取

参考資料：福原俊一,リサーチクエスチョンの作り方 NPO法人健康医療評価研究機構 2008：60
-83 土屋雅子,看護・医療系研究のためのアンケート・面接調査ガイド 2012



なるほど。
こうやって整理すると具体的になっていきますね。



「この方向で調べてみよう」という関心事 (= 研究テーマ) を見つけ出すことができそうですね！

introduction.

研究疑問を形にする・テーマの決定



研究の方向性がなんとなく見えてきたら、先行研究を調べてみましょう。
先行研究からこの問題が解決できるかどうか判断できますよ。



先行研究から問題を解決できない場合は、研究意義があるということですね。
文献検索はどうやって進めたらいいのでしょうか？



詳細は 2.初めての文献検索 を見てください。
もう研究のスタートラインに立ちましたね。
さあ、研究計画をスタートしましょう！

こちらの章もご覧ください



1.初めての研究プロトコル

2.初めての文献検索